

別紙4

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (株式会社豊田ほっとかん)

事業所名 (有料老人ホーム豊田ほっとかん)

サービス種別 (特定施設入居者生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守り介護ロボット aams/アアムス	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年11月22日	5台	令和元年10月30日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>夜間(18時～翌7時)の時間帯で使用している。</p> <p>認知症にてトイレの場所がわからない入居者や、歩行不安定のため転倒リスクが高い入居者のベッドに設置し、パソコンで睡眠の状況を確認する。ナースコールシステムと連動させて、利用者のバイタル反応の異変があった場合や利用者の離床状況を把握している。センサーが発報した場合に部屋を訪問し、確認をする。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>ベッド上での「深い睡眠、浅い睡眠、覚醒、離床」が分かるので、スタッフの少ない夜間でも、利用者の状況に合わせた介護できる。覚醒や浅い睡眠の時に介護することで、入居者の睡眠の妨げにならないようにしている。</p> <p>職員の精神的負担が減り、効率的な業務になっている。ご家族への報告や、職員間での情報共有に役立っている。サービスの改善や体調変化の気づきになっている。</p> <p>看取りの利用者に対する活用では、心拍数や呼吸数を把握できる機能などを活用し、利用者の状態を把握できる。看取りの利用者の状況を把握することで、職員の精神的な安心感や、夜勤者の心の持ち方に良い影響がある。</p> <p>導入から2年目ということで、職員も上手く活用できており、特に重い介護状態の入居者に対しては、職員の安心感及び適切な訪室対応に役立っている。</p>			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 八起社)

事業所名 (特別養護老人ホーム東和荘)

サービス種別 (特別養護老人ホーム)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守りベッド		見守りケアシステム M2	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年11月30日	5台	令和元年11月30日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>「見守りケアシステム M2」を認知症状の多いフロアに全台設置。</p> <p>従来の足元センサーでは、見守り範囲が狭く、それを避けるように移動しようとする行為があるため、通常の立ち上がりにふらつく、マットを避けてふらつく恐れがある方への見守りをする上で、見守りケアシステム M2 (センサーベッド) の活用は非常に有効である。</p> <p>入所者によって、足元センサー・離床センサーに不快感・拘束感があり、配線を引き出し取り外す行為もあった。そういった行動による転倒の危険もあるため、転倒予防のため設置を行っている。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>従来の足元センサーを踏んで立ち上がる際、足元が安定しないことによるふらつきなども減少し、そういった恐れのある入所者に優先的にベッドを配置する方式になっている。また、コードの引っ張り出し触ったりする行為もなく、落ち着いた生活に一役を担っている。</p> <p>入所者の特性に合わせて、起き上がり、立ち上がり、長時間の片側での座位保持の見守りが出来るため、入所者の生活リズムに合わせて、対応方法を変え、柔軟な見守りケアシステムを構築している。今年度、ナースコールを更新し、より視認性・連動性・スムーズな対応が行えることを確認している</p>			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人葆光会)

事業所名 (特別養護老人ホーム藤美苑)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

適用を受けた補助率		1 / 2	
介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守りケアシステム M2 (FBR-N135W1/M2) フランスベッド	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和1年11月21日	8台	令和1年11月21日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>従来のベッド上センサーと床マットセンサー使用対象のご利用者様に使用している。 今回の介護ロボットには4つのモード(動き出し、起き上がり、端座位、離床)が搭載されている為、利用者様のADLに合わせて11人の利用者様を対象に常時使用している。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ベッド上センサーを使用していた利用者様に関してはこれまでは誤作動も多く、誤作動による無駄な訪室が減り時間の短縮に繋がった。また、職員が訪室することによって利用者様が覚醒してしまい持続睡眠の妨げになることもなくなった。 ・4段階のモード(動き出し、起き上がり、端座位、離床)それぞれに3段階の感度が決められる為、様々な状態の利用者のシチュエーションほぼ全てに対応できておりケアプランも立て易くなった。 ・センサーコードによる事故のリスクが無くなった。コードの管理も必要無くなった為職員の介護時間の短縮に繋がった。 ・職員の過度な訪室や見守りが減少し精神的負担が減った 			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人葆光会)

事業所名 (特別養護老人ホーム藤美苑)

サービス種別 (短期入所生活介護)

適用を受けた補助率	1 / 2		
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り支援	見守りケアシステム M2 (FBR-N135W1/M2) フランスベッド		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和 1年 11月 21日	1台	令和1年11月21日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】 従来のベッド上センサーと床マットセンサー使用対象のご利用者様に使用している。 今回の介護ロボットには4つのモード(動き出し、起き上がり、端座位、離床)が搭載されている為、利用者様のADLに合わせて1人の利用者様を対象に常時使用している。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】 (介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ベッド上センサーを使用していた利用者様に関してはこれまでは誤作動も多く、誤作動による無駄な訪室が減り時間の短縮に繋がった。また、職員が訪室することによって利用者様が覚醒してしまい持続睡眠の妨げになることもなくなった。 ・4段階のモード(動き出し、起き上がり、端座位、離床)それぞれに3段階の感度が決められる為、様々な状態の利用者のシチュエーションほぼ全てに対応できておりケアプランも立て易くなった。 ・センサーコードによる事故のリスクが無くなった。コードの管理も必要無くなった為職員の介護時間の短縮に繋がった。 ・職員の過度な訪室や見守りが減少し精神的負担が減った 			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 華陽会)

事業所名 (サービスネットワーク南陽)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守りケアシステムM2	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和1年10月 9日	2台	令和1年11月29日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>・見守りケアシステムM2 (センサー内蔵ベッド) 導入以前はセンサーマットで対応していたが、離床見守りケアシステムM2 (センサー内蔵ベッド) を導入した事で利用者の離床までの予測時間や身体状況に応じて徘徊、転倒、転落防止に役立っている。また、低床に設定できることで端座位の安定を図ることができ、万一ベッドから転落したときでも身体にかかる衝撃を軽減することができます。立位の状態も安定しやすくなった。</p> <p>1. 見守りケアシステムM2 (センサー内蔵ベッド) 使用者の選定 (転倒、ベッドから転落リスクの高い方を対象に使用)</p> <p>2. 見守りケアシステムM2 (センサー内蔵ベッド) 使用者の導入後の評価・検証を実施</p> <p>3. 転倒、転落リスクが高い利用者を検討し、事故リスクの高い利用者を優先して使用できるように検討しベッドの変更を行う</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>・以前まで利用者の夜間覚醒に気づくことに遅れてベッドから転落することがあったが、見守りケアシステムM2の導入前後を比較すると利用者の動きに合わせて通知モードを設定(動き出し、起き上がり、端座位等)しているため、状況把握がしやすく転倒・転落事故が減少している。また、職員の心理的な不安や負担の軽減にも繋がっている。</p> <p>・見守りケアシステムM2の導入によって、職員に対して利用者の行動を観察するように意識付けることができ、ヒヤリハットや事故報告書等の分析に注力できるようになった。</p> <p>・従来使用していた離床センサーより誤作動は少なく職員の過度な訪室が減少し精神的負担が軽減している。</p>			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別紙4

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人和敬会)

事業所名 (特別養護老人ホームなごみの郷)

サービス種別 (地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名		
見守り支援		見守り支援システム「眠り SCAN」 (パラマウントベッド株式会社)		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間	
令和元年9月26日	3台	令和元年9月26日	年 月 日から	年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>導入ユニットは特定せず、必要度の高い入居者に対し使用している。 既に記録関係は ICT 化が完了しており、記録用に使用する ipad やパソコンを使用し、対象者の睡眠状況や覚醒状況を確認している。また、特に看取り期の入居者についても、スタッフの精神的な安心を得られるような活用がされている。</p>				
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>夜間帯における、定時の体位交換などについて、これまでは入居者の睡眠を妨げることもあったが、導入により睡眠を妨げることのない対応が多くみられるようになり、入居者の安眠に繋がっている。スタッフについても、過度な居室への訪室が減少したという効果もあった。 また、特に看取り期の方へのケアに有効的に使用している。</p> <p>上記効果により、「安眠を妨げないことによる安心」、「心拍数や呼吸数をリアルタイムで把握できることで、看取り期の入居者に対する安心」等が得られ、スタッフの精神的な負担軽減効果もあった。</p>				

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

別紙4

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人和敬会)

事業所名 (なごみの郷ショートステイ)

サービス種別 (短期入所生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名		
見守り支援		見守り支援システム「眠り SCAN」 (パラマウントベッド株式会社)		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間	
令和元年9月26日	1台	令和元年9月26日	年 月 日から	年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>必要度の高い利用者や利用日数の比較的長い利用者に対し使用している。 既に記録関係は ICT 化が完了しており、記録用に使用する ipad やパソコンを使用し、対象者の睡眠状況や覚醒状況を確認している。</p>				
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>ショートステイの場合、在宅からの環境の変化により、寝付けない利用者もいるため、睡眠されている場合には、せっかくの睡眠を妨げることは避けたいことから、睡眠を妨げることのない対応により、安眠を得られたという効果は大きい。過度な居室への訪室が減少したことも睡眠を守る一助になっている。</p>				

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

別紙4

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人和敬会)

事業所名 (グループホームなごみの郷)

サービス種別 (認知症対応型共同生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守り支援システム「眠り SCAN」 (パラマウントベッド株式会社)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年9月26日	2台	令和元年9月26日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>導入ユニットは特定せず、必要度の高い入居者に対し使用している。 パソコンを使用し、対象者の睡眠状況や覚醒状況を確認している。 その他、心拍数、呼吸数、動作状況をリアルタイムで把握し、業務効率化に繋げている。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>睡眠、覚醒データを一定期間把握できることで、その方の睡眠リズムを把握することができ、当該ロボットを他の入居者が使用している際にも、ある程度の夜間帯の訪室時間やトイレ介助等の目安を把握することができた。これにより、安眠だけでなく、スタッフの夜間帯業務の効率化という効果があった。</p>			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

別紙4

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人ふたば福祉会)
 事業所名 (特別養護老人ホームウィローふたば)
 サービス種別 (指定介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守り支援システム「眠りSCAN」	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年9月27日	2台	令和元年9月20日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夜間従事者の見守り業務の負担軽減と効率化につながっている。 ・看取り対象利用者に対しては、終末期ケアの身体状況の把握により異常の早期発見が可能になっている。 			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護従事者の見守り業務の負担軽減や離床時の訪室など不用意な業務が軽減されている。 ・終末期ケアでは変化しやすい入居者の身体状況がリアルタイムで確認できることで、介護従事者の見守りに対する不安軽減につながっている。 ・入居者の状態（睡眠・覚醒・起き上がり・離床）が確認できるため、転倒や転落等の事故の早期発見につながったケースがあった。 			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 エール西尾)

事業所名 (特別養護老人ホーム 三和の里)

サービス種別 (地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守り支援システム 「眠りスキャン」	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年9月18日	3セット	令和元年9月18日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・睡眠状態や生活リズムの把握により、日常生活のリズム整え、転倒のリスク回避や排泄介助のタイミングなど支援に努める。 以後の使用に当たっては支援チームでアセスメント後、必要性がある場合のみ使用。 看取り対応者の状態観察や支援内容等のカンファレンス等の資料として使用 (脈拍・呼吸数) <p>* プライバシーに配慮した支援内容とする</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護職員の身体的・精神的な負担を軽減できる。 ・心拍・呼吸数が時系列で確認できるため、体調不良に伴う呼吸数や心拍数の増減をいち早く発見し状態の変化に気付くことが可能となった。 ・少ない人数で対応しなければいけない夜勤帯にも、不必要な訪室を軽減できる。 ・睡眠状態を継続的に把握できることにより、事前の動き出しの予測ができるようになった。 ・予測される動きに対して先回りした対応を行うことで事故のリスクは大きく軽減された。 ・体調不良者や看取り対象者の状態観察や体調の変化の早期発見 上記課題のエビデンスとして一資料となっている。 <p>* 令和2年度は2名の看取り対象者でターミナルケアのエビデンスとして評価している。</p>			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 エール西尾)
事業所名 (小規模多機能ホーム 三和の里)
サービス種別 (小規模多機能型居宅介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守り支援システム 「眠りスキャン」	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年9月18日	1セット	令和元年9月18日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>新規利用者・夜間帯覚醒時に支援必要者に適宜使用。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・睡眠状態や生活リズムの把握により、日常生活のリズム整え、転倒のリスク回避や排泄介助のタイミングなど支援に努める。 <p>以後の使用に当たっては支援チームでアセスメント後、必要性がある場合のみ使用。</p> <p>* プライバシーに配慮した支援内容とする。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>介護職員の身体的・精神的な負担を軽減できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心拍・呼吸数が時系列で確認できるため、体調不良に伴う呼吸数や心拍数の増減をいち早く発見し状態の変化に気付くことが可能となった。 ・少ない人数で対応しなければいけない夜勤帯にも、不必要な訪室を軽減できる。 <p>事故リスクが軽減できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・睡眠状態を継続的に把握できることにより、事前の動き出しの予測ができるようになった。 ・予測される動きに対して先回りした対応を行うことで事故のリスクは大きく軽減された。 			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人弥富福祉会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム輪中の郷)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守りシステム		エスパシアシリーズ (パラマウントベッド株式会社製)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年 10月 29日	8	令和元年 10月 29日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. センサー内臓ベッドを2階で6台、3階で2台使用している。 2. 認知症がありナースコールの理解がなく、下肢筋力低下がみられる方で多動傾向にある方の夜間の転倒・転落防止を目的としている。 3. 利用者様の睡眠状況の把握をするため使用している。 			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 従来のセンサーマットでは、端座位の状態でのセンサー反応があり、職員が訪室するまでに転倒がみられたが、センサー内臓ベッドを使用することで、訪室までの時間が短縮され、転倒されている状態で発見ということがなくなった。 2. センサー内臓ベッドを使用したことで、利用者様の睡眠のリズムをつかみやすくなったため、ケアのタイミングも図ることができ、効率的に業務を進めることができるようになった。 			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人弥富福祉会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム輪中の郷)
 サービス種別 (短期入所生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守りシステム		エスパシアシリーズ (パラマウントベッド株式会社製)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年10月29日	3	令和元年10月29日	令和 年 月から 令和 年 月まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>1. 認知症がありナースコールの理解がなく、下肢筋力低下がみられる方で、多動傾向にある方の夜間の転倒・転落防止を目的としている。</p> <p>2. 新規の利用者様の睡眠状況や行動観察の把握をするために使用している。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>1. 従来のセンサーマットでは、端座位の状態でのセンサー反応があり、職員が訪室するまでに転倒がみられたが、センサー内臓ベッドを使用することで、訪室までの時間が短縮され、転倒されている状態で発見ということがなくなった。</p> <p>2. センサー内臓ベッドを使用したことで、新規利用者様の睡眠のリズムや昼夜の行動観察を行うことができ、ケアのタイミングを図ることにより、効率的に業務を進めることができるようになった。また、ご家族への利用状況の報告が導入前より詳しく説明することができています。</p>			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

別紙4

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人等生会)
 事業所名 (特別養護老人ホームかくれんぼ)
 サービス種 (地域密着型介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守り支援システム「眠りSCAN」 (パラマウントベッド株式会社製)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年11月1日	3台	令和元年9月30日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>令和元年11月1日に導入して以来、基本的にはユニット毎に各1台ずつ設置している。通常は夜間に覚醒頻度が多い方や、見守りの必要性が高い方に使用しているが、看取り対象の入居者様への使用も行っている。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>眠りSCANを導入することにより、夜間自分でベッドから離床して転倒するリスクのある方に対して適切な居室訪問が行え、過度の訪問を避けることにより介護職員の負担や入居者様への不必要な刺激の軽減に役立っている。</p> <p>体調不良の方や特に見取り期の方に使用することにより、夜間の呼吸確認等が訪室することなく容易にできるため、夜勤スタッフの精神的な負担軽減に繋がっている。</p>			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

別紙4

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人等生会)
 事業所名 (ショートステイかくれんぼ)
 サービス種 (短期入所生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守り支援システム「眠りSCAN」 (パラマウントベッド株式会社製)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年11月1日	1台	令和元年9月30日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>令和元年11月1日より正式に導入を行う。利用定員9名に対して1台設置して使用している。日々利用者様の入れ替わりのある事業なので、優先的には情報が少ない新規利用者様中心に使用し、利用者情報の補完・収集に活用している。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>新規利用者様の情報収集は必ずしも十分でない場合もあり（時には緊急で受け入れるケースもある）、普段以上に職員はかなり気を使うことになるが、眠りスキャンを使用することによりかなり、夜間の訪問回数を減らせ、身体的・精神的に介護職員の負担軽減に繋がっている。実際、睡眠の状態が把握でき、適切なおむつ交換が実施できており、同時に夜間自分で離床し転倒のリスクのある方に対しても早めに訪室を行いことにより転倒防止に繋がった。入眠状態のデータをケースカンファレンス等に活用できたり、家族様へも情報提供ができ役に立っている。</p>			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人あぐりす実の会)

事業所名 (高齢福祉施設 大地の丘)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り		見守りシステム Neos + Care	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年12月20日	10台	令和元年12月20日	年 月 日から 年 月 日まで
【介護ロボットの使用状況】			
<ul style="list-style-type: none"> ・入居者の生活リズムの把握。 ・訪室のタイミングの状況把握 ・睡眠状況の確認 ・覚醒時の声掛けなどの介護タイミング利用 ・睡眠状況を把握し、眠りに妨げにならないよう、訪室しおむつ交換を実施する。 ・入眠状況の把握。 			
【介護ロボットの導入効果】			
<ul style="list-style-type: none"> ・入所者の生活リズムの把握ができ、リアルタイムで睡眠状況が把握できる。 ・入所者の睡眠状況の把握化でき入所者の睡眠を妨げが無い。 ・職員の過度な訪室が減少し、入所者様の睡眠確保と、職員の精神的負担が軽減された。 ・転倒の回数が減った。 ・入眠状況が把握でき、ご家族様にも報告ができた。 			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人あぐりす実の会)

事業所名 (高齢福祉施設 大地の丘)

サービス種別 (短期入所生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り		見守りシステム Neos + Care	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年12月20日	1台	令和元年12月20日	年 月 日から 年 月 日まで
【介護ロボットの使用状況】			
<ul style="list-style-type: none"> ・入居者の生活リズムの把握。 ・訪室のタイミングの状況把握 ・睡眠状況の確認 ・覚醒時の声掛けなどの介護タイミング利用 ・睡眠状況を把握し、眠りに妨げにならないよう、訪室しおむつ交換を実施。 ・入眠状況の把握。 			
【介護ロボットの導入効果】			
<ul style="list-style-type: none"> ・入所者の生活リズムの把握ができ、リアルタイムで睡眠状況が把握できる。 ・入所者の睡眠状況の把握化でき入所者の睡眠を妨げが無い。 ・職員の過度な訪室が減少し、入所者様の睡眠確保と、職員の精神的負担が軽減された。 ・転倒の回数が減った。 ・入眠状況が把握でき、ご家族様にも報告ができた。 			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

別紙4

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人愛知県厚生事業団)

事業所名 (愛厚ホーム瀬戸苑)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守りシステム		エスパシア (パラマウントベッド社製)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年9月27日	9台	令和元年9月27日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○認知症がありナースコールが押せない方 ○筋力の低下の見られる方 ○夜間居室で多動傾向の方 ○日中歩行可だが、ふらつきが見られる方 ○転倒の危険がある方 ○不穏な方 ○睡眠状況や行動観察 ○センサーマットでは対応できない方、避けて移動される方など ○視力が弱く、理解力が乏しく、転倒・転落の危険がある方 			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○センサーマットと比較すると、入居者様の動き始めの行動に対応できるようになったため、転倒・転落による事故の報告件数が減少傾向にある。 ○3つのモードがあり起き上がり、端座位、離床と入居者様の状態が予測出来るようになった。 ○センサーマットだと足をついた時の予測しかできないが、状況が予測できるようになった。 ○コールが鳴ると部屋の音声に切り替わり、部屋の状況が把握できる。 ○1日のうちベッドの時間が長い方でも、起き上がり、端座位などユーザーに合った対応ができるため当施設で標準装備できたら良い。 			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人愛知県厚生事業団)
 事業所名 (愛厚ホーム豊川苑)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守りシステム		エスパシア (パラマウント社製)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年9月27日	10台	令和元年9月27日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】 ナースコールを押すことが難しい方で、ベッドからの転落、転倒のリスクのある利用者様に対して、センサーベッドとして使用。利用者様個々の状態に合わせ、センサーを設定。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】 センサーマットだと利用者様が「何か敷いてある。」と違和感を持たれる方もいたが、センサーベッドを使用することで利用者様に違和感を持たれることなく対応することができた。 利用者様の特性を考慮し、個々にセンサーを設定することで行動を著しく制限することなく速やかに対応することができ、ベッドからの転落、転倒事故は減少した。 職員は利用者様が動き出した時にセンサー反応があるため、「ベッドから落ちていないか」と常に不安に感じることなく精神的負担も軽減できた。</p>			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人愛知県厚生事業団)
 事業所名 (愛厚ホーム西尾苑)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守りシステム		エスパシア (パラマウントベッド社製)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年9月27日	5台	令和元年9月27日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

- ① 下半身に衰えがある。尿意がありトイレに行きたいと起き上がり伝い歩きをするが転倒リスクが高く、導入前は定時のトイレ誘導とこまめな様子観察をしていた。本人のタイミングと合わずトイレを拒否することにつながり、それ以降睡眠が上手くとれないといった悪循環があった。起き上がり3秒設定 常時使用。
- ② 自分でベッド⇄車椅子の移乗ができるが、転落を繰り返し硬膜下血腫を起こしたことがあった。本人には危険認識がなく導入した。起き上がり3秒設定、常時使用。
- ③ 転倒・転落防止、トイレ希望時の察知を理由に導入した。起き上がり3秒設定、常時使用。
- ④ 身体が思うように動かないが本人は動きたいと思っている。転落の危険もある。起き上がり0秒設定、常時使用。センサー作動と同時に超低床にしている。
- ⑤ 車椅子をベッド横にセットしてあっても車椅子に移らず床に降りてしまうことが多いので導入した。端座位設定、臥床時使用。

【介護ロボットの導入効果】

- ① 本人の尿意に合わせてトイレ案内ができる。不必要に訪室せず本人の睡眠の妨げにならない。転落が減り、尿漏れもほぼない。本人の様子や状態変化に合わせて設定を変更したり有効に活用できている。
- ② 本人の動きを早期に把握できるため転落はなかった。その時の本人の状態に合わせて設定を変えることができ、その都度見合った対応ができ助かった。
- ③ トイレに行きたい時ナースコールで呼ぶこともあるが、呼ばずに端座位になっていることがある。センサーが作動することで本人の状況が分かるようになった。目が不自由で手探りでポータブルトイレに座ろうとすることもあったがセンサーのおかげで転倒・転落を防げている。
- ④ 本人の動きがセンサー作動で把握できるため、見守りや様子観察がしやすくなった。ベッド下方で動いている時も姿勢を直すことが早い段階でできている。転落事故が減少し、様子の変化に早く気づくことができている。排便を催すときや機嫌の悪いときは特に動きが多く助かっている。
- ⑤ 本人の動きが早いので床に降りてしまっているが、職員が知らない間に降りている状態から「起きた」「降りた」が分かっていることで職員の焦りが減り、それなりに落ち着いて対応できた。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人愛知県厚生事業団)

事業所名 (愛厚ホーム佐屋苑)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守りシステム		エスパシア (パラマウントベッド社製)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年9月27日	2台	令和元年9月27日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>・認知症で車椅子移乗や自操が出来る方、動きが早く以前は床に降りてしまう事もあった方。現在は日中離床しており夕食から起床まで使用している。生活リズムも安定してきて、日中ベッドでよこになることはなく、夜間もよく休まれるようになっている。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>・以前は動きが早く床に降りてしまう事もある方だったが、生活リズムも落ち着いてきている。今年度居室変更を行い介護員室より離れた居室になるが、職員もセンサーベッドを使っている事でコールが鳴れば早くに駆けつけることが出来、転倒転落防止につながっている。又夜間の睡眠状況や本人の精神状態の把握が出来た。現在はご本人様も安心して夜間眠る事出来るようになってきており、ご本人様にも職員にも安心・安全なベッドという認識が定着してきている。</p>			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 一期一会福祉会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム 岩倉一期一会荘花むすび)
 サービス種別 (指定介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り		高齢者見守りシステム「見守りライフ」	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年 9月24日	8台	令和元年9月24日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ベッドから立ち上がり転倒が考えられるご入居者様8名に使用している。 			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご入居者様がベッド上で起き上がったときにナースコールが鳴るため、職員がかけつける時間が確保でき転倒の防止に繋がっている。 ・今までのセンサーの場合ご入居者様が触れなかった場合等反応しないことがあったが、ベッドのキャスターにセンサーが設置されているため、離床を把握できる。 ・ベッドサイドにコードやマットが無いいため、躓いての転倒も起こりにくい。 ・必要以上にご入居者様の安全確認が無いため、安眠に繋がると共に、介護業務の軽減になっている。 ・離床センサーが設置されている事で、夜勤職員の安心に繋がっている。 			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人貞徳会)

事業所名 (明範荘特別養護老人ホーム)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援システム		眠りSCAN (パラマウントベッド株式会社)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年 10月 11日	11台	令和元年 10月 11日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度に導入した機器を含め、施設(特別養護老人ホーム・ショートステイ)内の眠りSCANの整備台数が40台となり、各ユニットに3台以上を配置している。ユニット内ではiPad、介護ステーションではPCを利用して睡眠状況等をモニターしている。また、介護記録ソフトと連携し、介護記録に定時巡回状況(在床・心拍・呼吸)やアラート設定(離床・呼吸や心拍の増減)した情報が自動記録できる仕組みとなっている。 <p><活用方法></p> <ul style="list-style-type: none"> ・睡眠状況を把握し、日中の活動意欲を高め、睡眠の質を良くする。 ・睡眠状況を把握し、眠りの妨げにならないよう、訪室及びおむつ交換を実施する。 ・睡眠状況を把握し、朝の起床を適切な時間に促す。 ・心拍数や呼吸状態を把握し、体調の変化を観察及び記録する。 ・入所初期に使用し、睡眠リズムをはじめとして生活状況の把握を行う。 ・看取り期に使用し、睡眠・心拍・呼吸状態のデータに基づいた対応を行う。 ・認知症等の精神不安定な利用者に使用し、夜間の異常行動をタイムリーに把握する。 ・離床センサーとして活用し、転倒の危険性を察知し、事故予防に活用する。 <p>【介護ロボットの導入効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者様の日中の活動意欲を引き出す支援を検討するようになった。 ・利用者様の安眠が保てるようになった。 ・職員の過度な訪室が減少し、身体的・精神的負担が減少した。 ・夜間の適切なおむつ交換に努め、皮膚トラブルが減少した。 ・呼吸や心拍数の状況から、熱発や痰がらみ等の体調変化を把握できるようになった。 ・看取り介護時、冷静な対応をとることができた。 ・看取り期にデータを活用して臨終期を予測し、最期の場面の家族立会いが実現できた。 			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人貞徳会)

事業所名 (明範荘短期入所生活介護)

サービス種別 (短期入所生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援システム		眠りSCAN (パラマウントベッド株式会社)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年10月11日	1台	令和元年10月11日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度に導入した機器を含め、施設(特別養護老人ホーム・ショートステイ)内の眠りSCANの整備台数が40台となり、各ユニットに3台以上を配置している。ユニット内ではiPad、介護ステーションではPCを利用して睡眠状況等をモニターしている。また、介護記録ソフトと連携し、介護記録に定時巡回状況(在床・心拍・呼吸)やアラート設定(離床・呼吸や心拍の増減)した情報が自動記録できる仕組みとなっている。 <p><活用方法></p> <ul style="list-style-type: none"> ・睡眠状況を把握し、日中の活動意欲を高め、睡眠の質を良くする。 ・睡眠状況を把握し、眠りの妨げにならないよう、訪室及びおむつ交換を実施する。 ・睡眠状況を把握し、朝の起床を適切な時間に促す。 ・心拍数や呼吸状態を把握し、体調の変化を観察及び記録する。 ・利用時に使用し、睡眠リズムをはじめとして生活状況の把握を行う。 ・認知症等の精神不安定な利用者に使用し、夜間の異常行動をタイムリーに把握する。 ・離床センサーとして活用し、転倒の危険性を察知し、事故予防に活用する。 			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者様の日中の活動意欲を引き出す支援を検討するようになった。 ・利用者様の安眠が保てるようになった。 ・職員の過度な訪室が減少し、身体的・精神的負担が減少した。 ・夜間の適切なおむつ交換に努め、皮膚トラブルが減少した。 ・呼吸や心拍数の状況から、熱発や痰がらみ等の体調変化を把握できるようになった。 ・ケアマネジャーや家族へ実際の睡眠状況をデータ提供できた。 			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人貞徳会)

事業所名 (特別養護老人ホーム川名山荘)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援システム		眠りSCAN (パラマウントベッド株式会社)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年10月11日	8台	令和元年10月11日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設 (特別養護老人ホーム・ショートステイサービス) 内で整備した眠りSCANは、全23台で各ユニットに2台以上を配置して活用している。 <p><活用方法></p> <ul style="list-style-type: none"> 睡眠状況を把握し、日中の活動意欲を高め、睡眠の質を良くする。 睡眠状況を把握し、眠りの妨げにならないよう、訪室及びおむつ交換を実施する。 睡眠状況を把握し、朝の起床時間を適切な時間に促す。 心拍数や呼吸状態を把握し、体調の変化を観察及び記録する。 看取り介護時に使用し、睡眠状況・心拍数・呼吸状態等のデータに基づいた対応を行う。 離床センサーとして活用し、転倒の危険性を察知し、事故予防に活用する。 			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者様の日中の活動意欲を引き出す支援を検討するようになった。 利用者様の安眠が保てるようになった。 職員の過度な訪室が減少し、身体的・精神的負担が減少した。 夜間の適切なおむつ交換に努め、皮膚トラブルが減少した。 呼吸や心拍数の状況から、痰がらみ・肺炎・除脈等の変化を把握できるようになった。 看取り介護時、冷静な対応をとることができた。 転倒の回数が減少した。 			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1（介護ロボット用）

介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名 （社会福祉法人貞徳会 ）

事業所名 （ショートステイ川名山荘）

サービス種別（短期入所生活介護 ）

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援システム		眠りSCAN（パラマウントベッド株式会社）	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年10月11日	1台	令和元年10月11日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設（特別養護老人ホーム・ショートステイサービス）内で整備した眠りSCANは、全23台で各ユニットに2台以上を配置して活用している。 <p><活用方法></p> <ul style="list-style-type: none"> 睡眠状況を把握し、日中の活動意欲を高め、睡眠の質を良くする。 睡眠状況を把握し、眠りの妨げにならないよう、訪室及びおむつ交換を実施する。 睡眠状況を把握し、朝の起床時間を適切な時間に促す。 心拍数や呼吸状態を把握し、体調の変化を観察及び記録する。 看取り介護時に使用し、睡眠状況・心拍数・呼吸状態等のデータに基づいた対応を行う。 離床センサーとして活用し、転倒の危険性を察知し、事故予防に活用する。 			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者様の日中の活動意欲を引き出す支援を検討するようになった。 利用者様の安眠が保てるようになった。 職員の過度な訪室が減少し、身体的・精神的負担が減少した。 夜間の適切なおむつ交換に努め、皮膚トラブルが減少した。 呼吸や心拍数の状況から、痰がらみ・肺炎・除脈等の変化を把握できるようになった。 看取り介護時、冷静な対応をとることができた。 転倒の回数が減少した。 			

(注)

- 導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人貞徳会)

事業所名 (明範荘養護老人ホーム)

サービス種別 (特定施設入居者生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援システム		眠りSCAN (パラマウントベッド株式会社)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年10月11日	3台	令和元年10月11日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 併設施設の特別養護老人ホームやショートステイでの導入・運用実績を踏まえて、令和元年度に初めて3台を導入した。昨年度、新たに3台導入し、全6台を活用している。要介護利用者を中心に設置し、iPad、ノートPCを利用して睡眠状況等をモニターしている。 <p><活用方法></p> <ul style="list-style-type: none"> 睡眠状況を把握し、日中の活動意欲を高め、睡眠の質を良くする。 睡眠状況を把握し、眠りの妨げにならないよう、訪室及びおむつ交換を実施する。 認知症や精神疾患がある方の睡眠状況や夜間から朝方の行動パターンを把握する。 離床センサーとして活用し、転倒の危険性を察知し、事故予防に活用する。 			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者様の日中の活動意欲を引き出す支援を検討するようになった。 利用者様の安眠が保てるようになった。 職員の過度な訪室が減少し、身体的・精神的負担が減少した。 認知症や精神疾患がある方のリズムを把握し、効果的に夜間巡視できた。 			

(注)

- 導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 碧晴会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム川口結いの家)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守りシステム		パラマウントベッド社 エスパシアシリーズベッド (KA-N1480F)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和2年1月10日	10台	令和元年10月9日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】 センサー内蔵式のベッドとナースコールを連動させ、各居室に配置。 見守りセンサーを稼働させ見守りを行っています。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】 見守りセンサーがベッドに内蔵されているため、誤作動も少なく正確な体動検知がなされます。かけつけが早くなったことにより、ベッドサイドでの転倒リスクの軽減につながっています。 また、事故の起こりやすい時間帯の把握ができ、事故対策に活用されました。 それにより、夜間時間帯での見守り業務が効率化され、介護職員の負担が軽減されました。</p>			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人愛知玉葉会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム第二尾張荘)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守りシステム		エスパシアシリーズ KA-N1470R (パラマウントベッド社製)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年11月28日	14	令和元年11月28日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>(介護ロボットの使用状況)</p> <p> 夜間、トイレに起きられるが歩行が不安定で転倒リスクのある方 夜間、起きて歩かれるが、そのままベッドへ戻らず床で寝てしまわれる方 起き上がりからの動きが速く、床センサーでは駆けつけが間に合わない方 身体的には問題ないが、同室者のベッドに行かれてしまう方 ベッド上での体動が激しく、ずり落ち等により転落リスクの高い方 </p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p> センサーを必要とされない利用者様に対しても、超低床にする事で安全対策が図れる。 床センサーで躓くことが無くなり、設置や撤去の手間も省くことができた。 見守り機能の使用で職員の訪室回数が減り、精神的ストレスが軽減された。 起き上がりの設定で利用者様の所に、立ち上がりの前に駆けつけることができ、転倒・転落のリスクが軽減した。 </p>			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人愛知玉葉会)

事業所名 (第二尾張荘短期入所生活介護)

サービス種別 (短期入所生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守りシステム		エスパシアシリーズ KA-N1470R (パラマウントベッド社製)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年 11 月 28 日	2	令和元年 11 月 28 日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日によって身体の動きに違いがある方 ・良い時は歩行ができるが、悪い時は立ち上がりも困難になり転倒・リスクの高い方 ・立位が不安定だが、自力でベッドより起き上がり車いすに移ることが可能な方 (危険に対する意識の低い方) 			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>その日、その時の利用者様の状態によって端座位にしたり、離床にしたりと設定を変更することで能力やリスクに応じて適切なタイミングで駆けつけ対応することができるようになった。</p>			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

別紙4

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人カリヨン福祉会)

事業所名 (特別養護老人ホームカリヨンの郷)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守りベッド		見守りケアシステムM2 ベッドに内臓されたセンサーにより、ベッド上の利用者の動きを判断し、見守りが必要な利用者の動きに合わせて自動で感知し、ナースコールに発報する。	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年10月30日	6台	令和元年10月30日	年 月 日から 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

ロボット型ベッドの使用効果についての表を作成、センサー効果・改善(誤報の有無)夜間の転倒リスクの軽減・利用者の状況把握に関する事を、具体的に記入できるチェック表にし、毎日行っている。

【介護ロボットの導入効果】

ベッドからどの位置で利用者が転倒への危険性が高くなるかを観察した時、単独のセンサーでは誤報や電源の入れ忘れ、利用者が床センサーを跨いでしまってコール反応が起きないなどの現象があった。このことから、介護側のストレスも大きくなっていった。今回導入した見守りベッドは、ベッド上で利用者の動きに合わせて自動感知し、また、見守りを同時に行ってくれる事で、職員の気持ちにも余裕が持てるようになった。特に夜間は職員数が少なくなるが、介護ロボットを導入したことで転倒リスクの危険性も減少し、誤報も報告されていない。

当施設では見守りケアシステムの有用性を評価して毎年数台ずつ導入を進めているが、ソフト・ハード面とも年々アップデートされており、互換性を保ちながらもより使いやすい仕組みが提供されている。

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

別紙4

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人勅使会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム第二勅使苑)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り		高齢者見守りシステム 見守りライフ	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年9月30日	6	令和元年10月30日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在導入した全6台をすべて使用しています。見守りライフ使用に関しては、必要になっている方をピックアップ、もしくは各入居者の担当が選出する形として、検討会を行い導入しています。 ・使用中の入居者に対し、継続して見守りライフが必要かどうか定期的に話し合い再検討を行うことで適切な活用ができるよう努めています。 			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夜間帯の見守りをモニター越しに行うことが出来、転倒リスクが高い方へのアプローチが早くなっている。それに伴い介護側の負担軽減や、夜間帯の見守りに対する安心感につながっています。スタッフの動きの面での負担軽減以外に、心理面での負担の軽減に大きく役立っています。 ・各入居者に合わせセンサーを切り替えることが出来るため、見守りライフを導入した入居者の転倒やずり落ち事故が格段に減少しています。 			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 王寿會)

事業所名 (グループホーム あおぞら)

サービス種別 (認知症対応型共同生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守り支援システム「眠り SCAN」	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和1年11月1日	2台	令和1年11月1日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・導入より8名の方に使用。 睡眠・覚醒状況及びバイタルの把握を行っている。 			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夜間不眠傾向の方に使用を行い、睡眠状況の把握を行い、巡回やトイレ誘導時間の変更を行うと不眠が改善され転倒や転落のリスクが低下、また日中の覚醒時間が増加して排泄や入浴時の誘導がスムーズに行える回数が増加しており介護負担軽減に繋がっている。 ・覚醒時やバイタル低下時にアラーム通知もあり、看取り介護時に使用を行う事により状態変化の把握が適宜行えるため、職員の不安軽減に大きな効果を発揮している。またご家族の方にも使用を説明すると安心をして頂ける。 			

(注) 導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 王寿會)
 事業所名 (特別養護老人ホーム幸王寿園)
 サービス種別 (地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守り支援システム「眠り SCAN」	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年 11 月 1 日	3 台	令和元年 11 月 1 日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 導入より 14 名の方に使用。 睡眠状況把握が行えた方から順次違う方の使用に変更を行っている。 10 名の方の睡眠傾向について把握が行えている。 看取り期の方に使用して睡眠・脈拍・覚醒の把握・ご家族様への状態説明に使用している。 			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 睡眠状況の把握を行う事により、トイレ誘導や巡回を必要時に必要な回数を行う事に繋がっており転倒・転落のリスク軽減が出来ている。 夜間の睡眠状況が良くない方には日中の安静時間調整の目安にもなり、体調を崩されることが減少しており、介護負担軽減に繋がっている。 看取り期の状態が数値やグラフで把握できるため、介護士の精神的不安軽減に繋がっている。 QOL 向上に繋がっている。 眠り SCAN の使用をご家族様に説明をすると安心して頂ける。 			

(注) 導入する介護ロボットごとに作成すること。

別紙4

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人昌明福社会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム港寿楽苑)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		エスパシアシリーズ3モーター電動ベッド KA-N1570F (パラマウント株式会社製)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和2年2月25日	6	令和2年2月25日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
【介護ロボットの使用状況】			
<ul style="list-style-type: none"> ・その方のリスクに合わせコイルを調整 ・その方に合わせた高さの調整 			
【介護ロボットの導入効果】			
<ul style="list-style-type: none"> ・全電動の為かなり楽に調整できる。 ・最低床の高さがかなり低くできるので、ベッドから転落の危険がある方に対してかなり有効に使用できている。 			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

別紙4

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名(社会福祉法人昌明福社会)

事業所名(港寿楽苑)

サービス種別(短期入所生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		エスパシアシリーズ3 モーター電動ベッド KA-N1570F (パラマウント株式会社製)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和2年2月25日	1	令和2年2月25日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
【介護ロボットの使用状況】			
<ul style="list-style-type: none"> ・その方のリスクに合わせコイルを調整 ・その方に合わせた高さの調整 			
【介護ロボットの導入効果】			
<ul style="list-style-type: none"> ・全電動の為かなり楽に調整できる。 ・最低床の高さがかなり低くできるので、ベッドから転落の危険がある方に対してかなり有効に使用できている。 			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

別紙4

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人昌明福祉会)

事業所名 (特別養護老人ホーム第Ⅱ港寿楽苑)

サービス種別 (地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		眠り SCAN NN-1310 (パラマウント株式会社製)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年9月27日	3	令和元年9月27日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在看取り者1名に使用中。 <p>自己離床は無いので呼吸数、心拍数のみアラームで知らせる機能を使用。他ユニットは看取り者なくセンサーやバイタル測定で対応可能。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>看取り者の方で呼吸数が落ちた時にアラームが鳴り、最期の時を把握でき、呼吸停止時も即時に対応できた。</p>			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

別紙 4

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人昌明福祉会)

事業所名 (第Ⅱ港寿楽苑)

サービス種別 (短期入所生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		眠り SCAN NN-1310 (パラマウント株式会社製)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年9月27日	1	令和元年9月27日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
【介護ロボットの使用状況】 ・必要度の高い利用者やロングショート利用の方に対し利用していたが対象者がいなくなった為未使用			
【介護ロボットの導入効果】 上記理由により未使用			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

別紙 4

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人昌明福祉会)
 事業所名 (小規模多機能型居宅介護 結)
 サービス種別 (小規模多機能型居宅介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		エスパシアシリーズ3 モーター電動ベッド KA-N1570F (パラマウント株式会社製)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和2年2月25日	1	令和2年2月25日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
【介護ロボットの使用状況】 ● 転倒の可能性のある方に使用。			
【介護ロボットの導入効果】 ● センサーコールが早い為、転倒の可能性のある方に導入した事によって、事故を未然に防いでいるのではないかと思います。			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

別紙 4

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人昌明福祉会)
 事業所名 (グループホーム敬親庵¹⁴⁵)
 サービス種別 (認知症対応型共同生活介護)

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		エスパシアシリーズ3 モーター電動ベッド KA-N1570F (パラマウント株式会社製)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和2年2月25日	1	令和2年2月25日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
【介護ロボットの使用状況】 <ul style="list-style-type: none"> ・転倒リスクの高い入居者様 ・認知症で、ナースコールを理解されない方、転倒の危険性はあるが自分で立ち上がる入居者様 ・ベッドから車椅子へ乗り損ねて転倒するリスクのある方で、車椅子のブレーキ忘れが多々ある入居者様 ・転落の危険性があり超低床にする必要があるご利用者様 			
【介護ロボットの導入効果】 <ul style="list-style-type: none"> ・操作がパネルに集約されており、コードも少なくコードに引っかかるリスクも低くなるし操作も簡単である。 ・他の入居者様の居室にいる際にセンサーが反応し、訪室すると端座位になっている事があったが、トイレの時間帯など行動パターンが把握できるようになった。 <p>離床センサーといってもご利用者様の能力に応じて反応するタイミングを変更できることにより能力に応じた対応が出来る様になった</p>			

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人寿宝会)

事業所名 (特別養護老人ホーム光楽苑)

サービス種別 (地域密着型介護老人施設入所者生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守り支援システム「眠りSCAN」 (パラマウントベッド株式会社製)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年9月17日	3台	令和元年9月4日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カンファレンス等で睡眠状況を把握し、日中の生活リズムの見直しが必要と判断された方 ・出来る限りトイレで排泄が継続していただけるよう、排泄対応をするタイミングを把握したい方(特に夜間帯のタイミング) ・転倒やベッドからの転落のリスクが高い方 ・看取り期の方、体調管理が必要な方(呼吸数などの管理をすることで、体調の変化を早めに把握できるようにする) <p>カンファレンス等で話し合い、対象となる利用者様や使用状況の確認をしている。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夜間の睡眠リズムを把握するだけでなく、日中の過ごし方についても、データをもとに話し合い、対応することができている。 ・夜間帯の排泄のタイミングについて、覚醒状況を見ながら対応することで、睡眠の妨げにならず、利用者への負担を少なくトイレへの誘導をおこなえる事が多くなってきている。 ・アラーム機能を利用することで、早めに対応することができ、転落事故の減少につながっている。 ・めまいのある方への導入については、覚醒直後に呼吸数が乱れることがあることが解析によってわかり、注意すべきタイミングや体調の変化を可視化することで、早めの対応が可能となってきた。 			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人寿宝会)

事業所名 (ショートステイ光楽苑)

サービス種別 (短期入所生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守り支援システム「眠りSCAN」 (パラマウントベッド株式会社製)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年9月17日	1台	令和元年9月4日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
【介護ロボットの使用状況】			
<ul style="list-style-type: none"> ・新規利用の方に使用し、睡眠状況、夜間帯の状況の観察などをおこなっている。 ・定期的に利用されている方については、転倒、転落の危険性の高い方や夜間の排泄介助の状況等に応じて使用を検討している。 			
【介護ロボットの導入効果】			
<ul style="list-style-type: none"> ・夜間帯の排泄のタイミングについて、覚醒状況を見ながら対応することで、睡眠の妨げにならず、利用者への負担を少なくトイレへの誘導をおこなえる事が多くなってきている。 ・アラーム機能を利用することで、早めに対応することができ、転落事故の減少につながっている。 ・睡眠薬等の内服薬が変更になった場合に、主治医とご家族のご希望があり、夜間の睡眠状況のデータを利用の際にはとるようにし、診察時に提供している。 			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人寿宝会)

事業所名 (特別養護老人ホーム百華苑)

サービス種別 (地域密着型介護老人施設入所者生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守り支援システム「眠りSCAN」 (パラマウントベッド株式会社製)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年9月17日	3台	令和元年9月4日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カンファレンス等で睡眠状況を把握し、日中の生活リズムの見直しが必要と判断された方 ・出来る限りトイレで排泄が継続していただけるよう、排泄対応をするタイミングを把握したい方(特に夜間帯のタイミング) ・転倒やベッドからの転落のリスクが高い方 ・看取り期の方、体調管理が必要な方(呼吸数などの管理をすることで、体調の変化を早めに把握できるようにする) <p>カンファレンス等で話し合い、対象となる利用者様や使用状況の確認をしている。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夜間の睡眠リズムを把握するだけでなく、日中の過ごし方についても、データをもとに話し合い、対応することができている。 ・夜間帯の排泄のタイミングについて、覚醒状況を見ながら対応することで、睡眠の妨げにならず、利用者への負担を少なくトイレへの誘導をおこなえる事が多くなってきている。 ・アラーム機能を利用することで、早めに対応することができ、転落事故の減少につながっている。 ・めまいのある方への導入については、覚醒直後に呼吸数が乱れることがあることが解析によってわかり、注意すべきタイミングや体調の変化を可視化することで、早めの対応が可能となってきた。 			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人寿宝会)

事業所名 (ショートステイ百華苑)

サービス種別 (短期入所生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守り支援システム「眠りSCAN」 (パラマウントベッド株式会社製)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年9月17日	1台	令和元年9月4日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
【介護ロボットの使用状況】 <ul style="list-style-type: none"> ・新規利用の方に使用し、睡眠状況、夜間帯の状況の観察などをおこなっている。 ・定期的に利用されている方については、転倒、転落の危険性の高い方や夜間の排泄介助の状況等に応じて使用を検討している。 			
【介護ロボットの導入効果】 <ul style="list-style-type: none"> ・夜間帯の排泄のタイミングについて、覚醒状況を見ながら対応することで、睡眠の妨げにならず、利用者への負担を少なくトイレへの誘導をおこなえる事が多くなってきている。 ・アラーム機能を利用することで、早めに対応することができ、転落事故の減少につながっている。 ・睡眠薬等の内服薬が変更になった場合に、主治医とご家族のご希望があり、夜間の睡眠状況のデータを利用の際にはとるようにし、診察時に提供している。 			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人みどりの里)

事業所名 (特別養護老人ホーム笑いの家)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守り支援システム「眠り SCAN」	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年10月9日	6台	令和元年9月30日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>看取り介護の対象者様、新規入所者様の睡眠状況及び生活リズムの把握、無呼吸がある方や夜間睡眠が不安定な方、活動的な方に使用している。</p> <p>対象者様の必要なデータが取得できるか、看取り介護を終了するまでの間、約3ヶ月毎で対象者を変更しており、常時使用できている。</p> <p>モニターに常時表示させており、必要な時に随時閲覧している。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看取り介護開始に至るまでの睡眠、呼吸、心拍を常時取得、保存できるため、対象者様の状況、状態の流れが可視化でき情報の共有がしやすくなった。 ・新規入所者様の様子が細かく拾え、データをプリントアウトすることで情報が職員全体に行き渡りやすくなった。統一したケアがしやすくなり、利用者様の安心感につながったと思われる。 ・眠りに対する職員の意識向上につながっている。 ・リアルタイムに対象者様の状態が表示されているため、その方に適した時間にケアが提供しやすくなった。 ・異動や新入職員など、生活リズム等が把握できていない職員の安心感やスムーズな業務習得につながっている。 			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別紙4

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (株式会社 碧介護サービス)
 事業所名 (介護付有料老人ホーム みどりの家)
 サービス種別 (地域密着型特定施設入居者生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り		見守り介護ロボット aams	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年10月 25日	3台	令和元年10月 25日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>看取り対象者となった方を中心に使用している他、引き続き転倒リスクの高い方や自身でナースコールを使用することが困難な方に使用している。また、新規入居者様に対し、行動パターンを把握するために使用することもある。</p> <p>※使用時はご入居者様・ご家族様へ、介護ロボットの使用効果・目的をご説明した上で使用している。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看取り対象者への使用ではリアルタイムで心拍・呼吸の状態がモニターで確認できるため、スタッフ、特に夜勤者の安心感や負担軽減に繋がっている。また、ご家族様に対し、最期の時が近づいていることも的確に情報提供することができている。 ・新規入居者様の使用では、行動パターンを把握することで、事故等を未然に防いだり、訪室のタイミングを把握することができている。 			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人東海)
 事業所名 (特別養護老人ホーム東海の里)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援機器		Neos+Care ネオスケア	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年9月30日	10台	令和元年9月30日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>導入したロボットがどのような特徴があり、介護業務に対する効果や、使用する際のルールを、介護職員一人ひとりが把握したうえで、導入における目的を達成するため使用している。</p> <p>1階5台及び2階5台の合計10台が稼働中であり、新規入所者や、ベッドから転落するリスクが高く見守りが必要な利用者様に使用をしています。</p> <p>施設入所者100名に対しネオスケアは10台となる為、どの方に見守りが必要なくても大丈夫なのか検討を行いながら使用者の決定を行っている。</p> <p>新たに使用する部屋ではネオスケアの機械の設置をすることが必要なため、職員が設置の作業を行っている。</p> <p>当施設は、従来型特別養護老人ホームで2フロアである。</p> <p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>センサーベッドとは違い、コールが鳴った時点で、介護職員が持ち歩いているスマートフォンの画面で、居室にいる利用者様の映像を通して、訪室する必要性の有無を判断することが出来るため、介護の時間労力の軽減はされていると思われる。</p> <p>施設内はW i - F i の整備によりコールのたびに、介護職員室までもどることなく、コールの対象者や状態を把握することができるため、移動時間などで時間をロスすることが少なくなった。</p> <p>10台のネオスケア導入のため、使用者の変更に伴い、本体を移動して設置するための移動設置の作業が増えてしまう。</p> <p>清掃によりベッドのずれなどが原因でセンサーのずれが発生し誤作動を起こすこともある為定期的に再度設定を行う必要がある。</p> <p>見守り支援機ネオスケアを使用することにより、利用者の生活リズムが把握できた。</p>			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (有限会社みふねの家)

事業所名 (グループホームあさがお)

サービス種別 (認知症対応型共同生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		aams/アアムス	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和1年11月5日	1台	令和1年9月12日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>前回から状況に変化なく昼夜逆転や排せつ障がいのあるご利用者様を選定し居室で常時使用を継続しています。</p> <p>夜間帯、早朝等職員の見守りが手薄になりやすい時間帯で必要に応じて離床アラーム機能も使用し転倒・転落の予防に使用している。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>職員の精神的負担減少につながるとともに、利用者様の状態把握が可視化でき職員の効率的な業務に役立っている。</p>			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 来光会)

事業所名 (介護老人福祉施設いわと)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守りシステム		エスパシアシリーズ 超低床ベッド KA-N1470F	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和1年9月30日	1台	令和1年9月30日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>ベッド内蔵型離床センサー、離床CATCHⅢ搭載ベッドを導入し、特に夜間ベッドからのずり落ち、転落の多い入居者に使用し転落事故の防止と見守り業務の効率化を図る。このベッドは超低床ベッドになるので、より転倒、転落の危険がある方に使用。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>CATCHⅢは利用者の状態に合わせた通知タイミング(起き上がり、端座位、離床)に合わせたセンサーの設定ができるので、その方に合わせたセンサーのタイミングで対応ができ転落や転倒の防止ができている。また超低床ベッドである為、万一ベッドから転落しても骨折などになる事故を防ぐことができている。</p> <p>頻回なナースコールや誤コールも減り精神的肉体的負担も軽減されている。</p>			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 昭徳会)

事業所名 (特別養護老人ホーム小原安立)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
介護業務支援		見守りライフ	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年9月19日	8	令和 年 月 日	令和元年9月19日から 令和4年9月18日まで
【介護ロボットの使用状況】 ・夜間に見守りが必要な入居者や、看取り対応の入居者に使用している。			
【介護ロボットの導入効果】 ・夜勤者の精神的な負担軽減に役立っている。			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別紙4

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (セキスイオアシス(株))

事業所名 (オアシスセンター)

サービス種別 (小規模多機能型居宅介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		センシングウェーブ(凸版印刷製)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年11月25日	2台	令和元年10月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>小規模多機能の宿泊用のベッド2ヶ所に設置。 特に階を跨ぐ際の宿泊対応の時は常駐しない側の階、または歩行不安の利用者様を優先。 夜勤者の使用するPCに画面表示をすると共に、利用者様に応じたアラートを設定し 常時持ち歩いている携帯電話に送信する。 全員の設定として心拍数と呼吸回数を決め、利用者様ごとに変更するものとして、 離床、覚醒、入眠を設定。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>離床から通知まで若干のタイムラグがあるため、離床センサーとしての役割というより、 入眠、覚醒を検知して予測して対応できること、睡眠のパターンを可視化することができた。 また、心拍数と呼吸を測ることができ、アラートを出せるため、夜勤者の心理的な 不安をやわらげる効果があった。</p>			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

別添1（介護ロボット用）

介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名（社会福祉法人 春生会）
 事業所名（特別養護老人ホームあさひが丘）
 サービス種別（介護老人福祉施設）

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守りライフ	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年 10月 17日	10	令和元年 10月 1日	
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入居者様のADL、ユニットの職員配置状況、ユニット内の居室の位置から、転倒リスクの高い入居者様やターミナル対象の入居者様に使用している。 ・使用対象者については、各ユニットの福祉用具担当者が中心となり選定し、リーダ会議にて選定内容について展開している。また、使用者の変更については、随時ユニット内で協議し、ケアマネージャー、個別機能訓練指導員との情報共有後変更対応している。 ・転倒リスクの高い入居者様には、ベッド上での体位または離床タイミングでナースコールが鳴るように設定し、ベッド上からの転落・転倒事故予防に目的で使用している。 ・ターミナル対象の入居者様には、ベッド上でのバイタルの把握、体重測定に使用している。 			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見守りライフ使用前には転倒リスクの高い入居者様には、人感センサーやセンサーマットを使用していたが、他の入居者様支援中で人感センサーの反応音が聞き取れない場合やセンサーマット反応時では訪室時に歩行されていたりと、対応が間に合わず事故やヒヤリハットとして報告が挙がってきていた。見守りライフ導入後は、ナースコールと連動し呼び出し音が鳴ることと、ベッド上の入居者様の体位に合わせてナースコールが鳴るように設定されているため、早めに訪室対応することができ、転倒・転落事故、ヒヤリハットの減少に繋がっている。また、ベッド上での状況把握が可能となったため、夜勤を行う支援員の精神的負担軽減につながっている。 			

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 春生会)
 事業所名 (ショートステイしょうなあさひが丘)
 サービス種別 (短期入所生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守りライフ	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年10月18日	1	令和元年10月1日	
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前情報や、普段から利用される利用者の中から居室内での転倒リスクの高い方、昼夜逆転等が見られる方に対して使用。リーダー、サブリーダーが中心となり使用する方を随時、変更し相談員へ報告しています。 ・主な使用状況として転倒リスクの高い方に使用しております。起き上がり時、又は寝返り時にコールが鳴るように設定している。人感センサーやセンサーマットでは、すぐに対応できない事もある為、早めに訪室し転倒を防ぐことを目的としている。 ・使用頻度は多くないが、昼夜逆転傾向の方の使用については1日の睡眠時間のトータルを知る為を使用しております。 			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・転倒リスクの高い方に対して、人感センサーやセンサーマットでは、ベッドに端座位になった時にコールが鳴る為、訪室するまでの間に立ち上がって歩行されていることもあり、対応に間に合わないことがありヒヤリハットの件数もが増えていた。見守りライフの導入後は起き上がり時にコールが鳴るように設定していた為、早めに訪室することができ転倒の予防、ヒヤリハットの減少に繋がった。事故の削減については効果が不明。 <p>その結果として、職員は早めに訪室出来る安心感もありました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昼夜逆転傾向にある方に対しては1日のトータル睡眠時間を把握することが出来た為、多職種(特に看護師)との連携がスムーズになり、ご家族様に対して利用期間中の様子を詳細に伝えることが出来るようになった。受診時の参考に役立っています。 			

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 春生会)
 事業所名 (特別養護老人ホームしょうなあさひが丘)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守りライフ	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年 10月 18日	10	令和元年 10月 1日	
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>前年度同様に以下のように使用している。</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活情報から、入居者の居室内での転倒リスクの高い方やターミナル対応者に対して使用。各ユニット、リーダー・サブリーダーが中心となり使用する方を選び、使用状況によって随時、変更するなどケアマネージャーへ報告している。 転倒リスクの高い方には起き上がり時、又は寝返り時にコールが鳴るように設定している。人感センサーやセンサーマットでは、すぐに対応できない事もある為、早めに訪室し転倒を防ぐことを目的としている。 ターミナル対応者に関しては、脈拍等での状態把握を実施。 			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 転倒リスクの高い方に対して、起き上がり時にコールが鳴るように設定していたため、早めに訪室することができ転倒の予防、ヒヤリハットの減少に繋がった。その結果として、職員は早めに訪室出来る安心感もあり、特に夜勤者については精神的な負担の軽減が出来た。 ターミナル対応の入居者に対しては、脈拍の動きなどパソコン上でも確認でき部分もあったが、ネット環境が悪く接続が切れたりして継続と信頼性が薄くなった。常時見る癖をつけているが、確認を怠ることが多くなった。 家族様へもロボットの説明を実施。安心されたり喜ばれるなど好感触を持たれていた。今年度は転落リスクの高い方への使用が多かった。使用方法を再度検討しネット環境の改善も必要である。また、コードなどがヘッドに挟まったり、不明なエラーが出るなど見られていた。 			

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 春生会)

事業所名 (ショートステイあさひが丘)

サービス種別 (短期入所生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守りライフ	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年 10 月 17 日	1	令和元年 10 月 1 日	
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規の利用者様の事前ADL情報から居室内での転倒リスクの高い方に対して使用している。 ・定期的利用者様の様子から、居室内での転倒リスクの高い方に対して使用している。 ・新規利用者様の生活リズムの情報収集に使用している。 ・使用対象の利用者様については、ユニットリーダー・サブリーダー、福祉用具担当者が中心となり、選定しショートステイ相談員と情報共有し使用している。 			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見守りライフ使用前には転倒リスクの高い利用者様には人感センサーやセンサーマットを使用していたが、他の利用者様支援中で人感センサーの反応音が聞き取れない場合や、センサーマット反応後では訪室時に歩行されていたりと、対応が間に合わず事故やヒヤリハットとして報告が挙がってきていた。見守りライフ導入後は、ナースコールと連動し呼び出し音が鳴ることと、ベット上の利用者様の体位に合わせてナースコールが鳴るように設定されているため、早めに訪室対応ができ、転倒・転落事故、ヒヤリハットの減少に繋がっている。また、ベット上での状況把握が可能となったため、夜勤を行う支援員の精神的負担軽減につながっている。 			

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人慈雲福祉会)
 事業所名 (特別養護老人ホームコムネックスみづほ)
 サービス種別 (指定介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		次世代予測型見守りシステム Neos+Care (ネオスケア)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年 11 月 21 日	4	令和元年 11 月 21 日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>ベッド位置が確認できる壁に装着し、各入所者の身体状況、認知状況に合わせた必要サイン(起き上がり、端座位、柵越え、離床、ずり落ち、うずくまり、転倒、入室、退室)を設定。携帯端末をもって終日業務を行う。訪室回数を減らし、サイン通知があった際は、端末で室内状況を確認(シルエット)。訪室の必要がない状況であれば端末上で確認を終える。転倒事故等のアクシデントが起きた際は、報告書作成時にアクシデント前後の録画された状況を確認し、要因分析する。再発防止対策として、本人の能力に合わせた動線の確認、環境の整備を行う。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無駄な訪室回数を減らし、端末・卓上モニターにて状態の確認を行うことができる。その事によって、入所者の睡眠の質の向上、夜間介護従事者の巡回回数の減少等負担軽減につながっている。 ・シルエットで確認されている為、端末へのサイン通知がスピーディであり、以前に比べ大きな事故に発展する前に、本人の意向に応じたケアを提供する事ができる。 ・事故発生時の状況を録画されているデータで後からしっかり確認できることで、リアルな要因分析が可能となった。それに伴い、根拠に基づいた環境整備や必要なリハビリの検討が実施しやすい。 			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 慈雲福社会)
 事業所名 (コムネックスみづほショートステイ事業所)
 サービス種別 (短期入所生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守り支援システム 「眠り SCAN」	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年9月26日	2台	令和元年9月26日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>行動障害の著名な入居者に使用。ベッドマットの下に敷き、24時間フローアのパソコン画面、Ipad画面にデータ受診される。行動障害の顕著なご利用者に夜間帯、睡眠、呼吸、動作状況をリアルモニタリングの実施継続。夜間従事者の身体・精神的負担の軽減、見守り業務の効率化、身体状況把握が可能になっている。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>モニタリングされた入居者の睡眠、呼吸、心拍、体動データの分析により、夜間介護従事者の見守り業務の効率化、行動障害の顕著なご利用者に対しても根拠立てたケアの提供が可能となっている。データ分析からの日中の活動への新たなアプローチ方法が見直せ、その事で行動障害の軽減も見受けられる。ご利用者の身体状況がモニタリング可能になった事で、介護従事者の見守りへの不安軽減に繋がっている。</p>			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 慈雲福祉会)
 事業所名 (コムネックスみづほ特定施設事業所)
 サービス種別 (特定施設入居者生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守り支援システム 「眠り SCAN」	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年9月26日	2台	令和元年9月26日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

行動障害の著名な入居者に使用。ベッドマットの下に敷き、24時間フローアのパソコン画面、Ipad画面にデータ受診される。行動障害の顕著なご利用者に夜間帯、睡眠、呼吸、動作状況をリアルモニタリングの実施継続。夜間従事者の身体・精神的負担の軽減、見守り業務の効率化、身体状況把握が可能になっている。

【介護ロボットの導入効果】

モニタリングされた入居者の睡眠、呼吸、心拍、体動データの分析により、夜間介護従事者の見守り業務の効率化、行動障害の顕著なご利用者に対しても根拠立てたケアの提供が可能となっている。データ分析からの日中の活動への新たなアプローチ方法が見直せ、その事で行動障害の軽減も見受けられる。ご利用者の身体状況がモニタリング可能になった事で、介護従事者の見守りへの不安軽減に繋がっている。

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人慈雲福祉会)

事業所名 (特別養護老人ホームアルメゾンみづほ)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		次世代型見守りシステム Neos+Care	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年 11 月 21 日	10 台	令和元年 11 月 21 日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>一部のユニットを中心に設置。 ベッド位置が確認できる壁に設置。 入所者の身体状況に合わせ、起き上がり・端座位・離床・入室・退室などそれぞれ必要なサインを確認できるように設定。専用のタブレット・iPhoneで夜間待機を行っている。 夜間の巡回を減らし、必要時は端末上で室内の状況を確認。 事故発生時などアクシデントが起きた際は、報告書作成時に録画された状況を確認し、要因分析する。対策が本人目線で行え、能力や動線・行動把握に役立ち、環境整備を行うことに活用。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>無駄な訪室を減らし、タブレット・iPhoneにて状態を確認することができる。 これにより入所者の睡眠の質の向上、夜間介護従事者の巡回回数軽減につながる。 事故発生時の状況を録画データチェックを行うことで、リアルな要因分析が可能。 入所者の目線・動線で行動を把握し、個々に合わせた環境整備や必要に応じて昼間の活動の見直しやリハビリの検討が行いやすくなった。</p>			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人慈雲福祉会)

事業所名 (アルメゾンみづほショートステイ事業所)

サービス種別 (短期入所生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		次世代型見守りシステム Neos+Care	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年11月21日	1台	令和元年11月21日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>ベッド位置が確認できる壁に設置。 入所者の身体状況に合わせ、起き上がり・端座位・離床・入室・退室などそれぞれ必要なサインを確認できるように設定。専用のタブレット・iPhoneで夜間待機を行っている。 夜間の巡回を減らし、必要時は端末上で室内の状況を確認。 事故発生時などアクシデントが起きた際は、報告書作成時に録画された状況を確認し、要因分析する。対策が本人目線で行え、能力や動線・行動把握に役立ち、環境整備を行うことに活用。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>無駄な訪室を減らし、タブレット・iPhoneにて状態を確認することができる。 これにより入所者の睡眠の質の向上、夜間介護従事者の巡回回数軽減につながる。 事故発生時の状況を録画データチェックを行うことで、リアルな要因分析が可能。 入所者の目線・動線で行動を把握し、個々に合わせた環境整備や必要に応じて昼間の活動の見直しやリハビリの検討が行いやすくなった。</p>			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 長福会)

事業所名 (デイパーク大府短期入所生活介護)

サービス種別 (短期入所生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り		見守りケアシステム M2 FBR-N132	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年 11 月 26 日	2 台	令和元年 11 月 26 日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>継続して見守りケアシステムM2 (FBR-N132) をデイパーク大府短期入所事業所の居室内に配置し、自分でナースコールを押せないご利用者や認知症等のご病気などで離床や徘徊をされるご利用者のベットとして利用しております。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>見守りケアシステムM2 (FBR-N132) を導入利用することで体動や離床行為が事前にわかり、重大事故防止や職員の見守りに対する業務負担の軽減につながり、職員の精神的・身体的なストレスの軽減にもつながっております。また緊急で入所されたご利用者などの状態を把握する場合にも大変役立っております。</p>			

(注) 導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人愛知慈恵会)
 事業所名 (一宮市萩の里特別養護老人ホーム)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		パラマウントベッド社製 エスパシアシリーズ	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年12月17日	5台	令和元年12月17日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>主に立位不安定でありベッドから転落する危険性のあり、センサーマットを使用されているご利用者に対し、「エスパシアシリーズ」を活用しております。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>「エスパシアシリーズ」の導入活用により、ご利用者の離床タイミングを逃すことなく介助に入ることが出来るようになりました。</p> <p>また、「エスパシアシリーズ」ではご利用者の状態（起き上がり・端座位・離床等）に合わせてセンサー反応のタイミングを設定できるので、センサーマットでは発生しやすい誤作動も軽減し、特に夜間帯においてはご利用者への不必要な訪室を減らすことが出来ており、ご利用者ならびに介護看護職員の心身負担が軽減されました。</p> <p>なお、この見守り支援ベッドを使用されているご利用者においては、現時点では転落事故等は発生しておりません。</p>			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (医療法人鉄友会)
 事業所名 (介護老人保健施設さくら大樹)
 サービス種別 (介護老人保健施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
介護施設見守り		見守り支援システム「眠りSCAN」	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和1年9月18日	10	令和1年9月18日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症を含む疾患により転倒及び転倒リスクの高い方 ・終末期により、常時観察が必要となった方 ・新規入所等で睡眠リズムが把握できない方などを中心に運用を開始 <p>入所者のケアプラン立案の参考の一つとして、眠りSCANから得られた睡眠データを活用している</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>利用者の睡眠リズムを把握することで、入眠への促し方、睡眠が浅い方には日中の活動強度を高める支援を検討するようになった</p> <p>終末期の方など常時監視が必要な方でも呼吸や心拍数をリアルタイムに確認することができるため、職員に安心感を与えることができた。</p> <p>ベッド上での覚醒時でもアラートを設定できるため、転倒や転落リスクが高い方には非常に効果が高く、リスクマネジメントに有効であった</p>			

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (医療法人鉄友会)
 事業所名 (介護老人保健施設さくらの里)
 サービス種別 (介護老人保健施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
介護施設見守り		見守り支援システム「眠り SCAN」	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和1年9月18日	13	令和1年9月18日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症を含む疾患により転倒及び転倒リスクの高い方 ・終末期により、常時観察が必要となった方 ・新規入所等で睡眠リズムが把握できない方などを中心に運用を開始 <p>入所者のケアプラン立案の参考の一つとして、眠り SCAN から得られた睡眠データを活用している</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>利用者の睡眠リズムを把握することで、入眠への促し方、睡眠が浅い方には日中の活動強度を高める支援を検討するようになった</p> <p>終末期の方など常時監視が必要な方でも呼吸や心拍数をリアルタイムに確認することができるため、職員に安心感を与えることができた。</p> <p>ベッド上での覚醒時でもアラートを設定できるため。転倒や転落リスクが高い方には非常に効果が高く、リスクマネジメントに有効であった</p>			

(注) 導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人さくら福祉事業会)

事業所名 (特別養護老人ホームさくらレジデンス)

サービス種別 (地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
介護施設見守り		見守り支援システム「眠り SCAN」	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和1年9月18日	3	令和1年9月18日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症を含む疾患により転倒及び転倒リスクの高い方 ・終末期により、常時観察が必要となった方 ・新規入所等で睡眠リズムが把握できない方などを中心に運用を開始 <p>入所者のケアプラン立案の参考の一つとして、眠り SCAN から得られた睡眠データを活用している</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>利用者の睡眠リズムを把握することで、入眠への促し方、睡眠が浅い方には日中の活動強度を高める支援を検討するようになった</p> <p>終末期の方など常時監視が必要な方でも呼吸や心拍数をリアルタイムに確認することができるため、職員に安心感を与えることができた。</p> <p>ベッド上での覚醒時でもアラートを設定できるため。転倒や転落リスクが高い方には非常に効果が高く、リスクマネジメントに有効であった</p>			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別紙4

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人長寿会)
 事業所名 (特別養護老人ホームシルバーピアかりや)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		眠り SCAN (パナソニック社製)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年9月25日	6台	令和元年9月25日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>「眠り SCAN」の導入により、主に夜間帯の見守り業務（特に夜間の覚醒・睡眠・離床・バイタル）にて必要度の高い入所者に対し使用している。</p> <p>リアルタイムに、パソコン・スマホにて覚醒・睡眠・バイタルを確認し業務効率化と個別ケアに役立てている。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>「眠り SCAN」にて各入居者様の睡眠・バイタル状況が確認できるため、入居者様の生活リズムに合わせて、訪室・ケアの提供が可能になっている。また、夜間不穏行動のある入居者様の転倒などが未然に防げている。排泄介助の際も、睡眠状況に合わせてケアに入れているため、スタッフの精神的な負担を軽減、入居者様の安眠の確保にもつなげることができている。</p>			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

別紙4

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人長寿会)
 事業所名 (特別養護老人ホームシルバーピアみどり苑)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		眠りSCAN (パナソニック社製)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年9月25日	8台	令和元年9月25日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>「眠りSCAN」の導入により、主に夜間帯の見守り業務（特に夜間の覚醒・睡眠・離床・バイタル）にて必要度の高い入所者に対し使用している。 リアルタイムに、パソコン・スマホにて覚醒・睡眠・バイタルを確認し業務効率化と個別ケアに役立てている。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>「眠りSCAN」にて各入居者様の睡眠・バイタル状況が確認できるため、入居者様の生活リズムに合わせて、訪室・ケアの提供が可能になっている。また、夜間不穏行動のある入居者様の転倒などが未然に防げている。排泄介助の際も、睡眠状況に合わせてケアに入れているため、スタッフの精神的な負担を軽減、入居者様の安眠の確保にもつなげることができている。</p>			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 清明福祉会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム建国ビハーラ)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守りベッド		見守りケアシステム M2	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年9月1日	2台	令和元年9月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>・センサーベッド導入以前から使用しているセンサーマットとセンサーベッドを併用し、使用。転倒、転落リスクが高い方等の状態に合わせてセンサーマット、センサーベッドを使い分け、事故防止に努めている。</p> <p>1. センサーベッド使用者の選定。 (ベッドからの転落、転倒リスクが高い方や新規入所で徘徊が見られる方等を選定。)</p> <p>2. 定期的にセンサーベッド使用者の導入後の評価と見直し、検証を実施。 (ヒヤリハットや事故報告等を分析。再検証し、随時、センサーベッド使用者の見直しを実施。)</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>・センサーの通知モードを細かく設定(動き出し、起き上がり、端座位、離床)出来る為、各入所者の動きに合わせて対応。早期に対応出来、ベッド周囲での事故は減少している。</p> <p>・センサーベッドとナースコール、PHSが連動している為、職員が迅速に対応出来、事故予防に繋がっている。</p> <p>・常に見守りをしなくても入所者の動作が確認出来る為、職員配置の少ない夜間帯等、職員の精神的負担や身体的負担の軽減に繋がっている。</p>			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 観寿々会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム ヴェルバレー)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		Neos+Care (ネオスケア)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年9月1日	1	令和 年 月 日	令和元年9月1日から 令和4年8月31日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ベッドからの起き上がり時に転倒リスクの高い利用者を選定し、利用者同意を得て使用している。導入前は、離床センサーを使用しコールが鳴るたびに訪室していたが、導入後は端末にて確認し安全が確認できれば、訪室しない対応をしている。実際に危険を検知した場合には、利用者のアセスメント材料として活用し利用者への安全確保のため対策を講じている。 			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・転倒リスクの高い利用者を使用することで、離床センサーでは、可視化できなかったことにより危険性が低い場合(利用者の体動のみ)でも訪室しなければならなかったが、ネオスケアでは可視化できることにより転倒の危険性が低い場合には端末に確認し安全が確認できた場合には訪室しないことにより、介護職員の見守りの負担軽減へとつながっている。また、導入したことにより、訪室する時間が削減され、その時間で介護職員が安心して利用者の介護にあたれるようになった。 			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。